



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 株式会社 日本製紙グループ本社 上場取引所 東大名
 コード番号 3893 URL <http://www.np-g.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳賀 義雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野沢 徹 (TEL) 03(6665)1000
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	251,461	0.5	6,005	△15.5	5,158	△26.4	399	△75.0
24年3月期第1四半期	250,220	△8.4	7,109	△19.6	7,005	△8.6	1,601	△57.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 6,342百万円(—%) 24年3月期第1四半期 29百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.45	—
24年3月期第1四半期	13.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,525,383	373,483	24.2
24年3月期	1,527,635	366,652	23.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 369,840百万円 24年3月期 363,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	530,000	3.6	15,500	7.3	13,000	—	5,000	—	43.18
通期	1,080,000	3.6	41,000	12.3	38,000	527.3	20,000	—	172.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	116,254,892株	24年3月期	116,254,892株
25年3月期1Q	462,410株	24年3月期	461,905株
25年3月期1Q	115,792,681株	24年3月期1Q	115,797,650株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 四半期決算補足説明資料は、下記弊社ホームページに掲載を予定しています。

<http://www.np-g.com/ir/presentation.html>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は251,461百万円（前年同期比 0.5%増収）となりました。利益につきましては、連結営業利益は6,005百万円（前年同期比 15.5%減益）、連結経常利益は5,158百万円（前年同期比 26.4%減益）、連結四半期純利益は399百万円（前年同期比 75.0%減益）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

(紙・パルプ事業)

洋紙のうち、新聞用紙の販売数量は、広告需要の回復などにより前年同期を上回りました。また印刷用紙は、被災工場の復旧により生産能力が回復し、販売数量は前年同期を上回りました。板紙は、前年同期にあった被災地への支援物資の搬送需要や節電対応による前倒需要の反動減などのため、段ボール原紙や白板紙などの販売数量は前年同期を下回りました。家庭紙は、昨年度に震災直後の需要増の反動があったことなどから、販売数量が前年同期を上回りました。

以上の結果、紙・パルプ事業の連結業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	200,212百万円	（前年同期比	1.0%増収）
連結営業利益	4,053百万円	（前年同期比	12.6%減益）

(紙関連事業)

液体用紙容器事業は、震災影響からの回復などにより販売数量は前年同期を上回りました。化成品事業は、液晶用途向け機能材料などの販売が好調に推移したものの、溶解パルプ（DP）の輸出価格が大幅に下落したため減収となりました。

以上の結果、紙関連事業の連結業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	23,502百万円	（前年同期比	0.4%減収）
連結営業利益	1,689百万円	（前年同期比	29.5%減益）

(木材・建材・土木建設関連事業)

木材・建材事業は、昨年度に合板メーカーの被災による仮需があったことなどから、販売数量が前年同期を下回りました。

以上の結果、木材・建材・土木建設関連事業の連結業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	13,087百万円	（前年同期比	12.3%減収）
連結営業利益	314百万円	（前年同期比	2.7%減益）

(その他)

その他の連結業績は、以下のとおりとなりました。

連結売上高	14,659百万円	(前年同期比 9.5%増収)
連結営業利益	△51百万円	(前年同期比 ー)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末の1兆5,276億円から22億円減少し、1兆5,253億円と前年並みに推移しました。

負債は、前連結会計年度末の1兆1,609億円から90億円減少し、1兆1,518億円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が49億円、未払法人税等が33億円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末の3,666億円から68億円増加し、3,734億円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定の変動によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の23.8%から24.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に公表しました内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

一部の連結子会社では、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しています。これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	119,363	102,505
受取手形及び売掛金	205,182	208,488
商品及び製品	84,875	91,870
仕掛品	18,935	21,970
原材料及び貯蔵品	51,087	54,714
その他	67,666	61,438
貸倒引当金	△765	△827
流動資産合計	546,344	540,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	478,844	481,210
減価償却累計額	△330,600	△334,130
建物及び構築物（純額）	148,244	147,079
機械装置及び運搬具	2,084,731	2,100,291
減価償却累計額	△1,762,573	△1,779,917
機械装置及び運搬具（純額）	322,158	320,374
土地	224,301	226,670
建設仮勘定	27,721	32,807
その他	89,789	91,280
減価償却累計額	△59,713	△59,632
その他（純額）	30,075	31,647
有形固定資産合計	752,501	758,579
無形固定資産		
のれん	17,094	16,909
その他	6,694	6,682
無形固定資産合計	23,789	23,592
投資その他の資産		
投資有価証券	184,358	181,185
その他	22,147	23,226
貸倒引当金	△1,505	△1,361
投資その他の資産合計	205,000	203,050
固定資産合計	981,291	985,222
資産合計	1,527,635	1,525,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	127,975	123,024
短期借入金	212,231	222,215
1年内償還予定の社債	20,000	—
未払法人税等	5,799	2,465
震災損失引当金	10,026	8,127
その他	121,744	116,537
流動負債合計	497,777	472,371
固定負債		
社債	48,000	48,000
長期借入金	555,724	572,698
退職給付引当金	29,274	29,324
環境対策引当金	599	595
その他の引当金	729	808
その他	28,877	28,101
固定負債合計	663,205	679,527
負債合計	1,160,983	1,151,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,730	55,730
資本剰余金	266,252	266,252
利益剰余金	50,849	51,610
自己株式	△1,307	△1,307
株主資本合計	371,524	372,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,866	697
繰延ヘッジ損益	376	314
為替換算調整勘定	△10,700	△3,456
その他の包括利益累計額合計	△8,458	△2,444
少数株主持分	3,586	3,643
純資産合計	366,652	373,483
負債純資産合計	1,527,635	1,525,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	250,220	251,461
売上原価	194,210	195,110
売上総利益	56,009	56,351
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	14,196	14,468
販売諸掛	14,674	15,582
給料及び手当	11,708	11,515
その他	8,319	8,779
販売費及び一般管理費合計	48,900	50,345
営業利益	7,109	6,005
営業外収益		
受取利息	97	117
受取配当金	924	956
持分法による投資利益	1,594	1,042
その他	1,499	1,542
営業外収益合計	4,115	3,658
営業外費用		
支払利息	2,993	3,054
その他	1,226	1,450
営業外費用合計	4,220	4,505
経常利益	7,005	5,158
特別利益		
投資有価証券売却益	2	32
固定資産売却益	4	12
その他	30	1
特別利益合計	37	45
特別損失		
投資有価証券評価損	114	2,955
事業構造改革費用	—	218
固定資産除却損	249	208
震災損失	4,554	174
その他	341	92
特別損失合計	5,258	3,649
税金等調整前四半期純利益	1,783	1,555
法人税、住民税及び事業税	1,305	1,155
法人税等調整額	△1,080	80
法人税等合計	224	1,235
少数株主損益調整前四半期純利益	1,558	319
少数株主損失(△)	△42	△80
四半期純利益	1,601	399

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,558	319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,912	△1,088
繰延ヘッジ損益	△229	△527
為替換算調整勘定	1,624	5,695
持分法適用会社に対する持分相当額	987	1,943
その他の包括利益合計	△1,529	6,023
四半期包括利益	29	6,342
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2	6,270
少数株主に係る四半期包括利益	26	71

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日) (単位:百万円)

	紙・パルプ 事業	紙関連事業	木材・建材 ・土木建設 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	198,318	23,594	14,914	13,392	250,220	—	250,220
セグメント間の内部 売上高又は振替高	921	1,423	11,913	10,180	24,438	(24,438)	—
計	199,239	25,018	26,828	23,572	274,658	(24,438)	250,220
セグメント利益又は損失(△)	4,639	2,396	323	△250	7,109	—	7,109

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料事業、物流事業、レジャー事業等が含まれています。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) (単位:百万円)

	紙・パルプ 事業	紙関連事業	木材・建材 ・土木建設 関連事業	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	200,212	23,502	13,087	14,659	251,461	—	251,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	901	1,082	14,045	11,912	27,941	(27,941)	—
計	201,113	24,584	27,132	26,572	279,403	(27,941)	251,461
セグメント利益又は損失(△)	4,053	1,689	314	△51	6,005	—	6,005

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料事業、物流事業、レジャー事業等が含まれています。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。